



令和5年12月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

輸出総額は3,802億円（対前年同月比64.6%の増加、比率ベース：11ヵ月連続の増加）、輸入総額は997億円（同1.4%の増加、同2ヵ月ぶりの増加）であった。差引額は2,804億円（同111.5%の増加）の輸出超過となった。

品目別では、輸出は「荷役機械」などが減少したものの、「自動車」、「船舶類」などが増加した。輸入は「原動機」などが減少したものの、「重電機器」、「農業用機械」などが増加した。

地域別では、輸出は「北米」、「西欧」が増加、「大洋州」は減少した。輸入は「西欧」、「中南米」が増加、「中東欧・ロシア等」は減少した。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	3,802億円	+64.6%	997億円	+1.4%	2,804億円	+111.5%
	11ヵ月連続の増加		2ヵ月ぶりの増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 自動車	3,553億円	+63.8%	輸入	増加品目	(1) 重電機器	16億円	+306.8%
		(2) 船舶類	119億円	+180.1%			(2) 農業用機械	5億円	+339.3%
		(3) 鉄鋼	55億円	+32.7%			(3) 有機化合物	3億円	+719.6%
	減少品目	(1) 荷役機械	4億円	▲28.5%		減少品目	(1) 原動機	2億円	▲86.1%
		(2) 農業用機械	12百万円	▲79.8%			(2) 魚介類及び同調製品	2億円	▲58.7%
		(3) 加工油脂及びびろう	72万円	▲98.2%			(3) 石炭、コークス及び練炭	—	全減
地域別動向	北米、西欧が増加、大洋州は減少			地域別動向	西欧、中南米が増加、中東欧・ロシア等は減少				

（参考）ドルレートは、146.92円（前年同月比6.5%、9.02円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。